



2024年10月30日

各位

会社名 住友化学株式会社
代表者 代表取締役社長 岩田 圭一
(コード番号 4005 東証プライム市場)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
小林 俊二
(TEL 03-5201-0200)

2025年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2024年4月30日に公表した2025年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

2025年3月期通期連結業績予想数値の修正(2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上収益	コア営業利益 (注)	営業利益	親会社の 所有者に帰属する 当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,670,000	100,000	70,000	20,000	12.23
今回修正予想(B)	2,600,000	100,000	180,000	25,000	15.28
増減額(B-A)	△ 70,000	-	110,000	5,000	
増減率(%)	△ 2.6%	0.0%	157.1%	25.0%	
(ご参考) 前期実績(2024年3月期)	2,446,893	△ 149,049	△ 488,826	△ 311,838	△ 190.69

※△は損失

(注)コア営業利益は、持分法による投資損益を含む営業利益から非経常的な要因により発生した損益を控除した経常的な収益力を表す損益概念です。

修正の理由

8月7日に当社が「当社が保有する持分法適用関連会社ペトロ・ラービグ社株式の一部売却および同社向け貸付金の債権放棄にかかる損失計上に関するお知らせ」で公表しましたとおり、当社及びサウジアラビアン オイル カンパニーは、それぞれ当社の持分法適用会社であるラービグ リファイニング アンド ペトロケミカル カンパニー(以下「ペトロ・ラービグ社」という。)に対する貸付金 750 百万米ドルについて債権放棄を実施することに合意いたしました。これに伴い、当社は、債権放棄に伴う損失(金融費用)と、債務免除に伴うペトロ・ラービグ社に係る持分法による投資利益(営業利益:非経常要因)を計上しました。一方、全社で取り組んでいる短期集中業績改善策等が順調に進捗しているため、事業構造改善費用等の非経常項目については前回発表予想より損失が減少する見込みです。これらの結果、2025年3月期連結業績につきましては、営業利益や親会社の所有者に帰属する当期利益が前回発表予想を上回る見通しです。

※ 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上

(補足情報)

2025年3月期セグメント別業績予想

(単位:百万円)

		前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	(ご参考) 前期実績
エッセンシャル ケミカルズ	売上収益	900,000	840,000	△60,000	773,979
	コア営業利益	△35,000	△59,000	△24,000	△90,682
エネルギー・ 機能材料	売上収益	290,000	270,000	△20,000	300,264
	コア営業利益	11,000	15,000	4,000	7,832
情報電子学 化	売上収益	410,000	420,000	10,000	414,150
	コア営業利益	47,000	57,000	10,000	43,959
健康・農業 関連事業	売上収益	610,000	610,000	-	545,965
	コア営業利益	62,000	62,000	-	30,892
医薬品	売上収益	370,000	370,000	-	342,736
	コア営業利益	3,000	3,000	-	△133,016
その他 全社費用等	売上収益	90,000	90,000	-	69,799
	コア営業利益	12,000	22,000	10,000	△8,034
合計	売上収益	2,670,000	2,600,000	△70,000	2,446,893
	コア営業利益	100,000	100,000	-	△149,049

※△は損失